

シンポジウム「医療費免除復活は被災者の願い」開催

8月7日、県民交流会館パレアで「医療費免除復活は被災者の願い」と題したシンポジウムを開催した。約80名が参加した。神戸協同病院の上田耕蔵院長が「熊本地震の災害関連死と阪神・淡路大震災における仮設住宅での健康状態」と題し基調講演しました。

シンポジウムでは白旗仮設自治会の児成豊会長が「医療費免除は被災者の命綱。復興を前に進めるためにも復活を」と訴えました。東熊本病院の永田晃平副院長は、益城町の道路拡幅や区画整理などの長期の公共事業で生活の復興を待たされる被災者にとっては「復興半ばで健康を害してしまえば本末転倒だ」と指摘。くわみず病院の池上あずさ院長は、被災者の「通院を我慢しないで生活が成り立たない」など、経済的理由で受診抑制を強いられた。シンポジウム

県連ニュース

発行者：木原 望

TEL：096-387-2826
FAX：096-381-5442



ムを進行した熊本学園大学の小林秀明教授は、「熊本から医療の安心を発信し、実現させよう」と呼びかけました。

また、最後に医療費の減免措置を復活するように求めるアピール文を採択しました。

県連事務局 井長 秀典



NHK Eテレけっさくくん役でおなじみのタニケン(谷本賢一郎)さんのミニライブもありました。

医療費免除復活署名 ラストスパート！！

署名の取り組みも残すところあと僅かとなりました。民医連目標10,000筆に対して、8/22現在8,236筆(82.4%)です。目標達成、そしてさらに署名数を増やす為に最後の追込みをお願いします！
(※事業所に残っている書名は8月末までに県連に！)



民医連			2018/8/22
事業所	目標	到達	達成率
くわみず	2,200	2,187	99.4%
菊陽	3,200	906	28.3%
水俣	1,500	198	13.2%
平和	200	290	145.0%
くすのき	400	484	121.0%
八代	400	262	65.5%
天草	200	155	77.5%
本部・保健企画	100	1,404	1404.0%
県連	100	544	544.0%
ファルマ・ひまわり	350	819	234.0%
くすの木	100	85	85.0%
さくら	150	25	16.7%
たんばぼ	150	424	282.7%
すみれ	50	20	40.0%
たくまの里	600	286	47.7%
八王寺の社	300	108	36.0%
その他		39	
合計	10,000	8,236	82.4%
		1783	(ホステング等返信分)